

# 夢と希望を未来へ

## — 令和4年度施政方針と予算のあらまし —

詳しくは☎財政課 ☎788-4905

2月22日(火)から開催された3月定例会市議会で、令和4年度当初予算案が可決されました。予算総額は、一般会計、特別会計、公共下水道事業会計を合わせて413億7,908万8千円で、前年度に比べると3.7パーセントの増額となっています。

### 令和4年度 施政方針(要旨)



桶川市長  
小野克典

改めて令和3年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な感染予防対策や新型コロナウイルスワクチン接種の推進などに全力を尽くした1年でありました。

令和4年度も引き続き、未だ事態の収束が不透明なコロナ禍にしっかりと立ち向かい、市長としての職務を全力で全うしていく所存でございます。今後とも市民の皆様の声に耳を傾け、これまで培った経験と実績を礎とし、夢と希望を未来へつなぐまちづくりに取り組んでまいります。

さて、本市の財政状況につきましては、過去に例のない極めて厳しい時代を迎えています。これまで簡素で効率的な行財政運営の確

立と行政サービスの更なる向上を図るため、歳入の確保や歳出の削減、借入金の抑制や基金の積み立て、指定管理者制度や民間活力の導入など、様々な取り組みにより健全な財政運営を図ってきたところでございます。しかしながら、ここ数年は、歳入は概ね同水準で推移している一方、歳出においては、社会保障経費などの義務的経費の増加や新たな行政需要の増加などを背景に、経常経費が増加することにより多額の収支不足が発生しております。

このような厳しい財政状況の中でも、ポストコロナ時代を見据え将来に向けたまちづくりを推進するとともに、少子高齢化社会に向けた子育て支援や高齢者及び障害者福祉のより一層の充実を図ってまいります。また、江川周辺の防災対策など災害に強いまちづくりの推進や、市内小中学校の体育館空調設備整備など将来を担う子どもたちの教育環境のより一層の充

実を図ってまいります。

令和4年度の当初予算の編成に当たりましては、5つの重点分野として「安心安全で利便性の高いまちづくりの推進」、「子どもが輝き、安心して子育てができるまちづくりの推進」、「高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進」、「にぎわいや活力に満ちあふれる元気なまちづくりの推進」そして「新たな時代に向けたまちづくりの推進」を位置付け、優先的に予算措置を講じたものでございます。

令和4年度も、「桶川市第五次総合振興計画」の将来都市像である「みんなのでづくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現と、「夢と希望を未来へつなぐ持続可能なまちづくり」に全力で取り組んでまいります。引き続き、取り組んでまいります所存でございますので、より一層の御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

(各分野の個々の事業の詳細につきましては、次ページ以降に掲載しておりますのでご参照ください)

### 今年度の主要事業をお知らせします

だれもが主役の桶川をつくる

【参画・協働】

#### 男女共同参画推進事業

142万8千円

「第四次桶川市男女共同参画基本計画」を着実に推進するため、市民や関係機関との連携を図りながら、審議会などへの女性の積極的な参画の推進や男女共同参画コーナー「アソシエ」の利用促進を図ります。

#### 地域コミュニティ推進事業

4,642万5千円

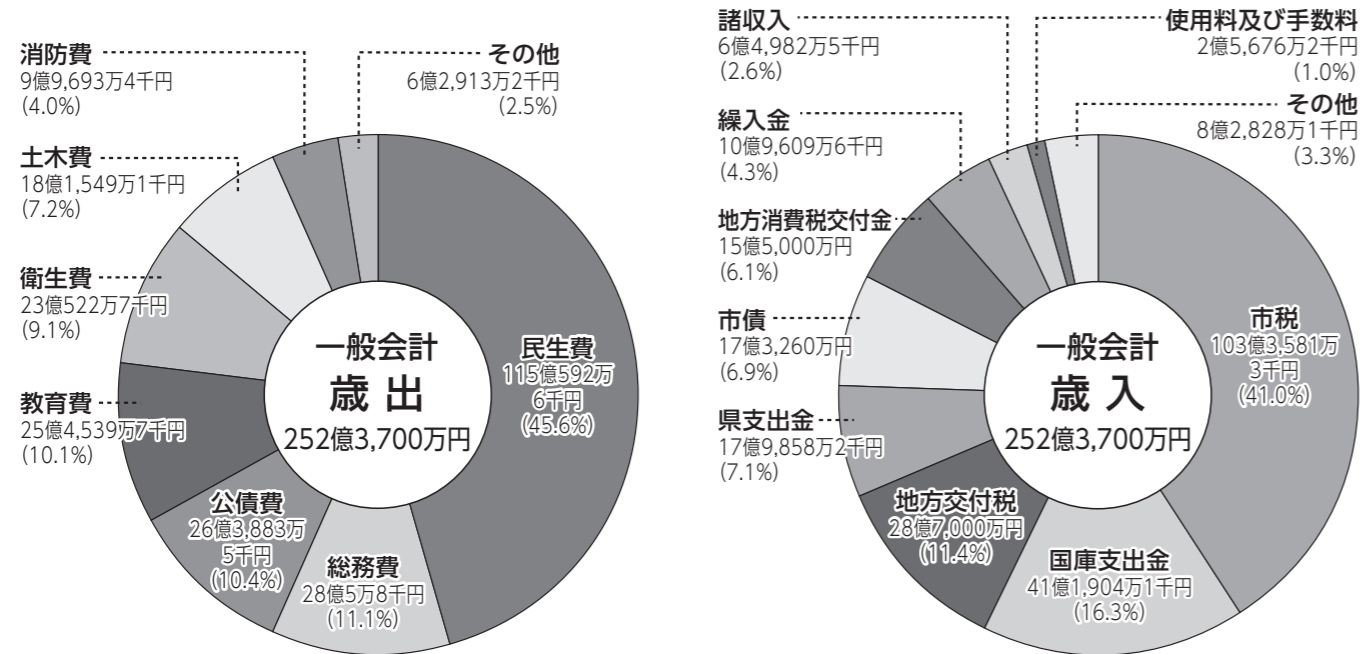
地域コミュニティの推進を図るため、各種コミュニティ推進団体へ補助金を交付するなど、町会・自治会などが行うコミュニティ活動を積極的に支援します。

#### 市民活動サポートセンター運営事業

372万7千円

市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、市民団体の活動や協働事業の拠点として、市民活動サポートセンターを運営します。

## 当初予算のあらまし



### 会計別の予算

(単位：千円)

会計名	予算額	前年度比
一般会計	25,237,000	5.2%
特別会計		
国民健康保険特別会計	7,366,000	0.1%
介護保険特別会計	5,987,000	1.0%
後期高齢者医療特別会計	1,288,000	13.2%
公共下水道事業会計	1,501,088	1.2%
合計	41,379,088	3.7%

小数点第2位を四捨五入

### 一般会計内訳

#### 歳入

歳入総額は、252億3,700万円で、前年度より5.2%増加しています。

歳入で最も多いのは、市税(市民税、固定資産税など)で41.0%を占め、103億3,581万3千円を見込んでいます。次に多いのが国庫支出金で41億1,904万1千円となつています。以下、地方

#### 歳出

歳出総額も歳入と同じ252億3,700万円です。

歳出で最も多いのは、民生費の115億5,922万6千円で45.6%を占め、次に、総務費28億5,783千円、以下、公債費、教育費、衛生費、土木費と続いています。

○協働提案事業補助金

100万円

市民活動の活性化や市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、協働提案事業実施団体に補助金を交付します。

生きる力を育み  
次代に繋げる桶川をつくる

【教育・文化】

○体育館空調設備整備事業

1,800万円

昨今の記録的猛暑などに鑑みて、市内すべての小・中学校体育館に空調設備の整備を行います。令和4年度は桶川小学校、加納小学校、川田谷小学校、桶川西小学校において設置のための設計委託を実施します。

○川田谷生涯学習センター大規模改修事業

2億9,026万3千円

川田谷生涯学習センターの老朽化に伴い、令和4年度から2か年の継続事業として施設の大規模改修を実施し、施設の長寿命化と利便性の向上を図ります。

○学校プール民間委託事業

870万3千円

民間事業者の施設を利用して、中学校のプール授業を行うことにより、天候に左右されず安定的な授業の実

環境にやさしく安心・安全に住み続けられる桶川をつくる

【市民生活】

○脱炭素推進事業

1,649万4千円

地球温暖化対策推進のため令和3年10月30日に表明したゼロカーボンシティ宣言の実現に向け、市民などへの普及啓発、再生可能エネルギーの普及促進、ごみ減量化などの取り組みを推進します。

○通学路安全対策事業

1,350万円

市内小・中学校などの通学路の交通安全を確保するため実施した、通学路安全総点検による危険箇所について、舗装修繕やグリーンベルト設置などの安全対策を実施します。

○地域防災計画策定事業

540万円

法令および国・県の上位計画に基づき、近年の災害の教訓など最新の知見や新たな動向を踏まえて、災害に備えるためのより実効性の高い地域防災計画へ改訂します。

○道路照明灯LED化事業

3,400万円

道路照明灯の電気使用量の削減や二酸化炭素の削減による環境負荷の軽減などを図るため、市内全域で道

施、教員とインストラクターの指導による泳力の向上および長期的なプール維持管理経費の削減を図ります。令和4年度は桶川東中学校、桶川西中学校の2校で実施します。

○給食室トイレ改修事業

1,100万円

感染症対策、調理室の衛生環境の向上およびバリアフリー化のため、市内小・中学校給食室の調理員専用トイレを改修します。

○オンライン通信費助成事業

570万円

家庭におけるオンライン学習に伴う保護者の負担を軽減するため、就学援助費および特別支援就学援助費の対象世帯に対して、通信費を助成します。

○新型コロナワクチン接種事業

2億8,465万2千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および重症化予防の観点から、新型コロナワクチン初回接種（1・2回目）が完了していない市民への接種機会の提供を継続するとともに、2回目の接種が完了した市民全てに対して追加接種（3回目）の

共に支え合いいきいきと暮らせる桶川をつくる

【健康・福祉】

○母子保健事業（産婦健診、産後ケア）

394万8千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制の更なる充実を図るため、新たに産後健診の助成を開始

機会を提供します。

○いずみの学園整備事業

1,400万円

建築から47年経過するいずみの学園について、老朽化対策と併せ、近年多発する災害への対策を図るため、水害危険度の低い場所への移転整備を行います。令和4年度は設計および地質調査を行います。

○予防接種事業（子宮頸がん・帯状疱疹ワクチン）

1,462万1千円

12歳から16歳の女子を対象に子宮頸がんワクチンの定期接種の勧奨を開始します。また、50歳以上の人を対象に带状疱疹ワクチン接種に係る経費の一部を助成します。

○保育補助者雇上強化事業

600万円

感染症対策の徹底など業務量が増加している保育士の負担を軽減し、離職防止を図り、安定的な保育所運営を推進するため、保育補助者を雇い上げる民間事業者などに対し補助金を交付します。

○上日出谷南2号調整池整備事業

1億6,058万2千円

上日出谷南特定土地区画整理事業に伴う、雨水流抑制対策として整備を進めてきた調整池を令和4年度に完成させます。

○河川浚渫推進事業

8,685万円

河川の流下能力を確保し、浸水被害の軽減を図るため、石川川の浚渫工事並びに高野戸川、江川流域水路舎人調整池および東部都市下水路を浚渫するための設計を行います。

○道の駅推進事業

2,823万円

地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を整備するため、令和4年度は令和6年度中の開業予定に向け、設計・建設および維持管理・運営を一括して行う事業者の選定を行います。

○平和祈念館映像コンテンツ発信事業

700万円

映像コンテンツを作成し、ホームページなどの媒体で魅力発信すると

にぎわいと活力の  
桶川をつくる

【産業】

○総合振興計画策定事業

1,396万9千円

まちづくりと行政運営の方向性を示し、計画的に施策を推進する必要があるため、総合的な市政運営のための指針となる次期総合振興計画を策定します。

○広報事業

2,512万2千円

市民の身近な情報源として広報誌や公式ホームページの更なる充実を図るとともに、SNSなど多様な方法を活用した情報発信に努め、開かれた市政の実現を目指します。

計画的で将来を見据えた  
桶川をつくる

【行財政運営】

ともに館内での映像展示の充実を図ります。

○べに花の郷づくり事業

790万円

べに花をシンボルとした個性あるまちづくりを推進するため、べに花の咲き誇る景観づくりをはじめとする啓発事業を実施します。

○総合振興計画策定事業

1,396万9千円

まちづくりと行政運営の方向性を示し、計画的に施策を推進する必要があるため、総合的な市政運営のための指針となる次期総合振興計画を策定します。

○広報事業

2,512万2千円

市民の身近な情報源として広報誌や公式ホームページの更なる充実を図るとともに、SNSなど多様な方法を活用した情報発信に努め、開かれた市政の実現を目指します。

※各事業は主なものの概要、順不同です。



# 桶川市スポーツ功労顕彰の推薦募集

詳しくは☎生涯学習・スポーツ推進課 ☎788-4972

**目的**▶桶川市のスポーツ推進および競技力の向上を図るため、全国大会、関東大会またはその他これらに準ずる大会（以下「スポーツ大会」という。）に出場し、優秀な成績を収めた人を顕彰し、その功績をたたえることを目的とします。

**授賞式日程**▶11月5日(土) (予定) ※時間未定  
**会場**▶東公民館

**推薦方法**▶「桶川市スポーツ功労顕彰推薦書」と各大会において授与された賞状並びに開催要項・プログラムの写しなどの参考資料を添えて、9月30日(金)までに、生涯学習・スポーツ推進課へ提出してください。

※なお、9月の大会に出場する場合は、事前に連絡してください。

## 対象▶

- ①**個人**▶市内に在住・在学または在勤する人
  - ②**団体**▶市内に事務局を置く団体
  - ③令和3年10月1日～令和4年9月30日に出場した人
  - ④①～③の条件を満たし、スポーツ大会出場奨励金交付基準に該当する人
- ※桶川市スポーツ大会出場奨励金の交付を受けた人は、教育委員会が把握していますので申請の手続きは必要ありません。
- ※一度顕彰を受けた人は、受賞から5年間は顕彰を受けることができません。ただし、顕彰された対象以上の実績がある場合は受けることが可能です。
- ※スポーツ大会とは、各省庁または日本スポーツ協会加盟団体が主催する競技大会であって、県大会などの予選または標準記録を経て出場するものをいいます。

## 関連情報 スポーツ大会出場奨励金とは

スポーツの推進と競技力の向上を図るため、国際大会、全国大会、関東大会またはこれらに準ずる大会に出場する個人に対し、桶川市スポーツ大会出場奨励金を交付しています。



### 奨励金交付基準

- 1、小学生、中学生および高校生においては、市内の小中学校、中学校および高等学校に在籍または居住する者が大会に出場する場合。
- 2、一般においては、市内に在住または在勤する者が大会に出場する場合。
- 3、国際大会を除き国内大会においては、各省庁主催および公益財団法人日本スポーツ協会加盟団体が主催する大会であり、県大会などの予選または標準記録を通過して出場する場合。
- 4、その他市長が必要と認めた場合。

### 申請方法

「様式1号の桶川市スポーツ大会出場奨励金交付申請書」に必要事項を記入のうえ、大会の開催要項、大会結果、プログラムなどを添えて、生涯学習・スポーツ推進課（市役所4階）へ提出してください。

区 分		金 額
オリンピック大会またはパラリンピック大会		1人につき、50,000円
海外で開催する大会	世界選手権大会、アジア競技大会、他国際大会	1人につき、10,000円
国内で開催する大会	全国大会および関東大会以上の大会	桶川駅から大会会場の最寄り駅までの距離（1人につき） ・100km未満 2,000円 ・100km以上200km未満 4,000円 ・200km以上 6,000円 ※ただし、小学生以下の者は、上記金額の半額とする。

# 12～17歳の新型コロナワクチン追加(3回目)接種が始まります

詳しくは☎健康増進課 ☎786-1855

新たに12～17歳も追加（3回目）接種の対象に加われました。2回目の接種から6か月経過後より接種できます。本市では、以下のとおり接種体制を構築します。

なお、接種は任意となりますが、16歳未満は、保護者が予診票に署名し、必ず、保護者同伴のうえ、接種してください。

**対象**▶12～17歳のうち、2回目の接種日が令和3年11月30日までの人

**接種開始日**▶5月6日(金)から

**予約開始日**▶接種券が届き次第、5月29日(日)分まで予約可能

**ワクチンの種類**▶ファイザー社製（18歳になった人は、モデルナ社製も接種可能）

**【注意事項】**中学生以下は接種できない医療機関があります。中学生以下が接種できる医療機関は接種券同封の「医療機関一覧」をご確認ください。

12～17歳の追加（3回目）接種に使用するワクチンは**ファイザー社製**です。モデルナ社製のワクチンを予約されないようお願いします。（5月は、16日～22日がモデルナ社製のワクチンとなります。）



## 12歳以上の追加（3回目）接種について

- ・5月30日(月)以降のスケジュールは、決定次第、市のホームページでお知らせします。
- ・2回目接種日が令和3年12月以降の人については、毎月2回（15日頃と月末頃）接種券を送付します。

# 5/30日以降は、新型コロナワクチン小児(5～11歳)接種の医療機関が1か所となります

詳しくは☎健康増進課 ☎786-1855

## 接種スケジュール

**予約期間追加**▶5月10日(火)午前9時から

**新たに予約できるようになる期間**▶

5月30日(月)～6月26日(日)

**接種医療機関**▶桶川駅前こどもクリニック

## 接種医療機関が少なくなります

予約状況を勘案し、ワクチンの廃棄を減らす観点から5月30日(月)より「**桶川駅前こどもクリニック**」のみとなります。ご注意ください。

## お知らせ

今後の「4回目接種」などに向け、予約システムの改修を予定しています。改修に伴い、一定期間全てのWeb予約ができなくなります。期間や予約方法などの詳細につきましては、広報おけがわ6月号や市のホームページでお知らせします。

# 桶川市青少年文化活動奨励顕彰の推薦募集

詳しくは☎生涯学習・スポーツ推進課 ☎788-4970

**目的**▶青少年の文化芸術活動に対する意欲の高揚を図り、もって市民文化の向上および発展に資するため、日頃の文化芸術の分野における活動において顕著な活動をし、優れた実績を収めたことにより、他の模範となる人を顕彰し、その功績をたたえることを目的とします。

**授賞式日程**▶11月5日(土) (予定) ※時間未定

**会場**▶東公民館

**推薦方法**▶校長、団体の代表者または児童生徒の保護者などは、桶川市青少年文化活動奨励顕彰推薦書に作品、記録写真、実績記録の写しなどの参考資料を添えて、6月10日(金)までに生涯学習・スポーツ推進課へ提出してください。

## 対象▶

- ①市内の小中学校、中学校もしくは高等学校の児童生徒または当該児童生徒によって構成された団体
  - ②市外の小中学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校もしくは高等専門学校に通学する桶川市内に住所を有する児童生徒または当該児童生徒によって構成された団体
  - ③①または②の条件を満たしたうえで、令和3年4月1日～令和4年3月31日に全国、埼玉県内のコンクールなどで優秀な成績を収めた人
- ※過去5年以内に顕彰を受けた人は今年度、顕彰を受けることができません。ただし顕彰された対象より上位の実績がある場合は受けることが可能です。

# 人事異動

## 市長部局

令和4年4月1日付け 「」は旧職名

詳しくは職員課 ☎788-4911

■部長級……………

理事兼秘書室長

甘樂 和彦【秘書室長】

秘書室参事兼副室長兼秘書広報課長【昇格】

岩崎 克浩【市民生活部副部長】

環境経済部長

金子 由則【市民生活部長】

福祉部長

桐生 典広【健康福祉部長】

健康推進部長【昇格】

栗原 隆【教育部副部長】

■副部長級……………

企画財政部副部長

兼ごみ処理施設整備推進課長

野口 誠一【総務部副部長兼総務課長

兼桶川市選挙管理委員会事務局長】

総務部副部長兼桶川市選挙管理委員会事務局長

斉藤 英仁【総務部副参事兼収税課長】

総務部副参事

兼桶川市市民活動サポートセンター所長

青木 政人【総務部副参事】

環境経済部副部長

本庄 英樹【企画財政部副部長

兼ごみ処理施設整備推進課長

福祉部副部長

青木 敬一【秘書室副室長兼秘書広報課長】

健康推進部副部長

稲垣 裕司【健康福祉部副部長

兼新型コロナウイルス接種推進課長】

健康推進部副参事兼健康増進課長

兼桶川市保健センター館長

椎橋 康弘【健康福祉部副参事

兼健康増進課長

兼桶川市保健センター館長】

健康推進部副参事兼高齢介護課長【昇格】

梅津 克広【健康福祉部高齢介護課長】

都市整備部副部長兼市街地整備課長

瀧本 哲【都市整備部副部長兼区画整理課長】

■課長級……………

企画財政部税務課長【昇格】

山本 正義【総務部税務課主幹兼資産税係長】

企画財政部収税課長兼管理係長

大塚 浩正【総務部税務課長】

企画財政部人権・男女共同参画課長

新川 昌代【秘書室秘書広報課主幹

兼副課長兼広報広聴係長】

総務部総務課長

兼桶川市選挙管理委員会事務局次長【昇格】

片岡 輝政【総務部総務課副課長

兼総務・情報公開係長

兼桶川市選挙管理委員会事務局書記】

総務部自治振興課長

兼桶川市消費生活センター所長【昇格】

中野 栄司【市民生活部自治文化課副課長

兼自治・消費生活係長

兼桶川市市民活動サポートセンター副課長】

兼桶川市消費生活センター副課長】

環境経済部環境対策推進課長

兼企画財政部ごみ処理施設整備推進課主席主幹

武藤 聡【市民生活部環境課長

兼企画財政部

ごみ処理施設整備推進課主席主幹】

環境経済部桶川市環境センター所長

兼企画財政部ごみ処理施設整備推進課主席主幹

園田 隆一郎【市民生活部リサイクル推進課長

兼企画財政部

ごみ処理施設整備推進課主席主幹】

環境経済部産業観光課長

野本 光則【教育部生涯学習文化財課長】

福祉部桶川市児童発達支援センターいずみの学園所長

兼桶川市子ども発達相談支援センター所長

日野 弘之【健康福祉部桶川市

児童発達支援センターいずみの学園所長】

都市整備部駅東口整備推進課長

辻本 潤一【市民生活部産業観光課長】

## 議会事務局

■副部長級……………

議会議務局長【昇格】

佐々木 有美【企画財政部

人権・男女共同参画課長】

## 教育委員会事務局

■部長級……………

教育部長

吉田 泰宏【教育部参事兼学務課長】

■副部長級……………

教育部副部長【昇格】

鳥田 正弘【都市整備部駅東口整備推進課長】

■課長級……………

教育部生涯学習・スポーツ推進課長

小島 輝夫【教育部スポーツ振興課長】

教育部文化財課長

兼歴史民俗資料館長兼川田谷公民館長

田村 英与【市民生活部自治文化課長

兼桶川市市民活動サポートセンター所長

兼桶川市消費生活センター所長】

教育部文化財課主席主幹

兼副課長兼文化財保護係長

兼歴史民俗資料館副館長【昇格】

兼文化財係長】

公民館長兼桶川公民館長

粒良 紀夫【歴史民俗資料館長

兼川田谷公民館長】

令和4年4月1日付け

採用者

■部長級……………

教育部参事兼学務課長

西納 聡【桶川市立桶川西小学校長】

■副部長級……………

教育部副参事兼学校支援課長

阿久津 裕一【埼玉県教育局

教育部副参事 南部教育事務所管理主事】

堤 孝志【桶川市立朝日小学校教頭】

令和4年3月31日付け

退職者

■部長級……………

埼玉県へ帰任

家徳 丈夫【教育部長】

■副部長級……………

上島 奈穂子【議会議務局長】

埼玉県へ帰任

杉山 由美子【教育部副参事

兼学校支援課長】

■課長級……………

平石 浩【公民館長兼桶川公民館長】

埼玉県へ帰任

柿沼 康伸【教育部学校支援課主席主幹

兼指導係長】